

産業廃棄物処理計画書

2025年 6月 30日

都道府県知事
佐藤 樹一郎

殿



提出者

住所 〒877-0054

大分県日田市大字高瀬6979

氏名 サッポロビール株式会社九州日田工場
工場長 長谷川 久

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973-25-1111

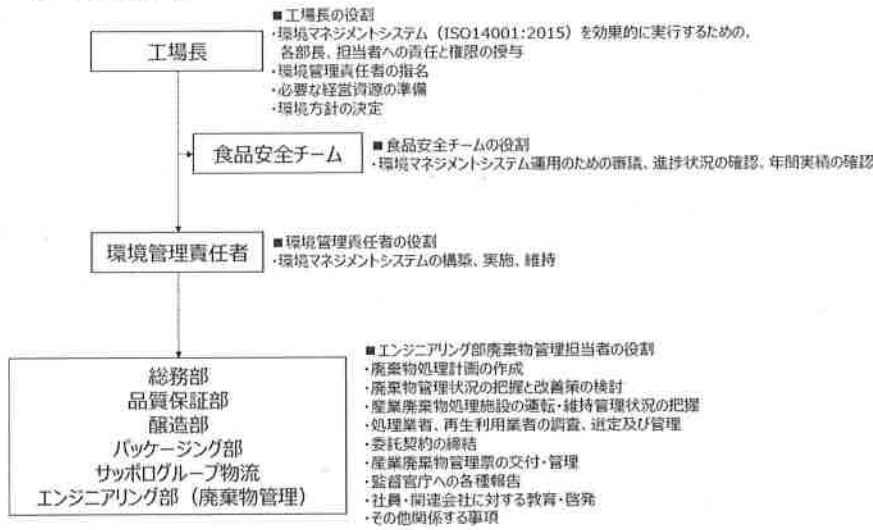
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	サッポロビール株式会社 九州日田工場
事業場の所在地	大分県日田市大字高瀬6979
計画期間	2025年4月1日から2026年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	飲料・たばこ・飼料製造業-酒類製造業-ビール製造業 [1022]
②事業の規模	製品出荷額 8,445百万円
③従業員数	2025年3月末現在 約100名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2024年度) 実績】						
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	木くず	汚泥	汚泥・金属くず	動植物性残さ
	排出量	14.2 t	80.11 t	5.00 t	15742 t	0.03 t	8.54 t
	(これまで実施した取組) 廃プラスチック類：シュリンクフィルム・ストレッチフィルムその他、ポリ容器、ビールホース等のマテリアルリサイクル推進を継続 汚泥：嫌気性廃水処理設備による汚泥発生量の削減						
② 計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	木くず	汚泥 グリストラップ	汚泥・金属くず	動植物性残さ
	排出量	15 t	80 t	5 t	16125t 3.5 t	0.02 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 廃プラスチック類：シュリンクフィルム・ストレッチフィルムその他、ポリ容器、ビールホース等のマテリアルリサイクル推進を継続、PPバンドの有価物への変更を計画 汚泥：嫌気性廃水処理設備による汚泥発生量の削減						

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別の種類：汚泥、廃プラスチック類、ガラスくず、木くず、金属くず、動植物性残さ 分別に関する取組：工場内の各廃棄物発生場所での分別徹底、処理区分別に収集する
------	---

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別の種類：汚泥、廃プラスチック類、ガラスくず、木くず、金属くず 分別に関する取組：工場内の各廃棄物発生場所での分別徹底、処理区分別に収集する、廃棄物・有価物の引き取り前に最終の仕分け再確認を行う
-----	--

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度 (2024年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度 (2024年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	16125 t	t
(これまでに実施した取組) 当工場内の汚泥脱水施設で中間処理を実施。 処理方法：ベルトプレス方式 (含水率65~75%)、処理能力：170t/日			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	14334 t	t

		(今後実施する予定の取組) 当工場内の汚泥脱水施設で中間処理を実施。 処理方法：ベルトプレス方式 (含水率65～75%)、処理能力：170t/日
--	--	--

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 現状	【前年度 (2024年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t
	(これまでに実施した取組) なし	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t
	(今後実施する予定の取組) なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
① 現状	【前年度 (2024年度) 実績】					
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	木くず	汚泥	汚泥・金属くず
	全処理委託量	14.2 t	80.11 t	5.00 t	1749 t	0.03 t
	優良認定処理業者への処理委託量	14.2 t	80.11 t	5.00 t	114.03 t	0.03 t
	再生利用業者への処理委託量	14.2 t	80.11 t	5.00 t	1749 t	0.03 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

		<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>処理業者と委託契約を締結するにあたっての事前の現地確認（処理状況、維持管理状況等）と、委託後の定期的な確認。 マニフェストの管理を徹底する。</p>
--	--	--

(第5面)

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	木くず	汚泥 グリストラップ	汚泥・金属くず
	全処理委託量	17 t	80 t	3 t	1739 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	16 t	80 t	3 t	115 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	17 t	80 t	3 t	1739 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>処理業者と委託契約を締結するにあたっての事前の現地確認（処理状況、維持管理状況等）と、委託後の定期的な確認。 マニフェストの管理を徹底する。</p>						
※事務処理欄						